



Wolfgang Schneiderhan plays Mozart, Henze & Martin

aud 95.644

EAN: 4022143956446



Record Geijutsu (01.05.2017)

Japanese Review see PDF!



■中村孝義 (音楽学・音楽評論)

オムニバス

ルツェルン音楽祭ライヴシリーズの第10弾。ウィーン・フィルのコンサートマスターや自身の主宰した四重奏団、さらにはウィーン生粋のソリストとして縦横に活躍したシュナイダーハンが、ルツェルン音楽祭に登場した際の録音。最初のモーツァルトなど、始め音がいかにも貧しくがっかりしたのだが、シュナイダーハンの目の覚めるような美しい音と優雅典麗な表現が登場して溜飲が下がった。何と惚れ惚れするような美しい音と表現だろう。彼のモーツァルトは絶品としか形容のしようがない。つづくヘンツェやマルタンといった同時代作品に対しても、その研ぎ澄まされた美音と鋭い感性を駆使して奏でられる表現の何と鮮烈なことか。共演する夫人のゼーフリートや指揮者たちとの相性もすこぶる良く、これは出色の一枚だ。

Mozart/Henze/Martin, Frank



特

①モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第5番《トルコ風》②ヘンツェ:ヴァイオリン協奏曲第1番③マルタン:マニフィカート
ヴォルフガング・シュナイダーハン(vn)①パウル・ヒンデミット②フェルディナント・ライトナー③ベルナルト・ハイティンク指揮
ルツェルン音楽祭α③イルムガルト・ゼーフリート(S)
〈録音: ①1952年8月②1964年8月③1968年8月(以上)〉
[AuditeM@AU95644]

The Record Geijutsu MAY.2017